

つなぐ
ひろげる
みんなの



通信 Vol.27

白井市で活躍する市民活動団体の情報やコミュニティ活動に役立つまちサポのイベント・セミナー等について奇数月に発信しています。

トピック

- ・まちサポひろば2022、3年ぶりのにぎわい！
- ・登録団体紹介～白井市文化団体協議会×ともしびの夕べin白井「あかりアートフェスタ2022～再生と祈り～」
- ・まちサポからのお知らせ・登録団体イベント情報

2022年11月27日(日)まちサポひろば2022を開催しました。

3年ぶりに賑わいを見せ、楽しみました！



地域でやりたいこと・活かしたいこと・人と人がつながる「ひろば」



まちサポひろば2022

来て見て知って！ 市民活動



白井市公式Youtube
「しろいTV」にて
ひろば開催動画配信中！



開催を終えて… 林章 実行委員長

3年ぶりのリアル開催で、いい出会いや楽しい時間を過ごされたことと思います。次回もたくさんの皆さまと御一緒できることを楽しみにしております。

御協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

「まちサポひ・ろ・ば2022」当日の様子

◇団体によるブース出展・販売など

団体それぞれの工夫を凝らした活動紹介の展示、体験コーナー、手作りグッズやクッキー・絵はがき・野菜販売などなど、盛りだくさん！
会話が弾み、温かい交流の場が生まれていました。



千葉ニュータウン友の会(展示、小物、焼菓子販売)



サポートナース白井(血圧測定、健康相談)



NPO法人しろい環境塾(展示、農産物販売)

◇ワークショップ、体験コーナー

エコバックの絵付け
(白井環境ネットワークの会)

今日は、「これを作りに来たの〜」とニコニコの親子。
チーバくんのエコバックの裏面に思い思いの絵を描き、それにアイロンをかけてもらって出来上がり。
「できました〜」と嬉しそうでした。



生け花体験
(光輪花クラブこども)

一本が基本。その一本のお花の色や形をゆっくりみで、香りを楽しんでお花との時間を持つということ。
一本ずつ入れていくことで生け花になっていくそうです。



◇団体企画の講座も盛況でした！



「賢い旅行計画のコツ〜外国人と仲良くなれる方法」
(白井国際交流協会)
世界の様々な都市の様子、人々との触れ合いなど豊富な体験談からはじまり、海外旅行計画の立て方、海外旅行の注意点などをユーモアを交えて話してくれました。



「馬駆ける白井」
白井にまつわる“馬”の話題三つ。
3団体コラボ講座
たくさんの皆さまの参加があり、今後もまた開催してほしいとのリクエストの声が多く聞こえました。

◇団体活動紹介パネル展に、作品展示も

鮮やかな生け花で来場者をお出迎え



58の登録団体がパネルで活動を紹介



絵画団体、写真団体による作品展示



3年ぶり、ようやく「まちサポひ・ろ・ば」2回目のリアル開催が実現しました。久しぶりの交流となり、様々なプログラムにより、笑顔溢れる一日となりました。足を運んでくださった来場者の皆さま、参加団体の皆さま、そして昨年の5月から半年の準備期間、御尽力いただきました林実行委員長をはじめ、実行委員会の皆さまありがとうございました。(まちサポひ・ろ・ば2022 事務局まちサポ)

まちサポ登録団体紹介

白井市文化団体協議会×ともしびのタペin白井 「あかりアートフェスタ2022～再生と祈り～」

2022年11月19日(土)、白井市文化センターを舞台に、誰もが参加できる文化芸術創造の場「あかりアートフェスタ2022～再生と祈り～」が開催されました。団体のコラボレーションにより実現した今回のイベント。開催の経緯や、その後の思いを代表のお二人に伺いました。



佐藤 崇志さん

白井市文化団体協議会 会長

音楽、ダンス、伝統文化、芸能、など様々な文化活動団体が協力し、地域の文化振興に貢献することを目的として活動している。白井市文化祭の運営支援や、公演事業、次世代の担い手発掘事業などを行う。佐藤さんは混声合唱グループや、白井少女少女合唱団の指導を長年続けている。

近藤 博子さん

ともしびのタペin白井実行委員会 代表

東日本大震災の後、被災地の支援と、被災者へ思いを寄せる活動として、チャリティイベントや「ともしびのタペ」を開催。紙灯ろうは保育施設や小中学校、公共施設に作成協力を依頼している。イベントを通して子供たちが地域に関心や愛着を持ってくれるよう、活動を続けている。



コラボ開催のきっかけ～文化センターにともしびを！～

「2021年の春、近藤さんがまちサポで「文化センターの前に灯ろうを並べてみたい！」と熱くお話ししてくれたことを覚えています。白井市文化団体協議会なら一緒に何かできるかもしれないと思い、お声掛けしたことから始まりましたね。

佐藤さん：ここ数年、コロナ禍でイベントが行えず、文化活動や地域コミュニティが弱まっていると感じていました。まちサポからコラボの提案を受けたとき、文化・地域コミュニティの再生を祈るようなイベントができないだろうか？と思い立ちました。そこから企画チームでアイデアを膨らませ、イベント名は「あかりアートフェスタ」に。早速ともしびのタペの皆さんに協力を依頼しました。

近藤さん：お話をいただいたとき、「まさに私たちの活動にピッタリじゃない！」「待ってました」とメンバーで喜びました。

開催に向けて

佐藤さん：準備は2021年の年末から始まりました。文化センターの庭園を灯ろうで飾り、大ホールでは文化団体によるステージパフォーマンスを行う。前例のないイベントであったため、文化センター、担当課とは何度も話し合いを重ねました。「文化センターの前にあかりが灯る景色、見てみたいよね…」と、関係者の誰もが実現に向けて心を躍らせたことで、前向きに準備を進めていくことができました。

近藤さん：「ともしびのタペ」では2022年の夏休みから、紙灯ろう作成の協力を市内の保育施設、幼稚園、小中学校に呼び掛けていきました。今回は設営面積も広く、より多くの紙灯ろうが必要でした。知り合いにも積極的に声をかけたことで、地域住民の方から例年よりも多くの数が集まりました。文化団体協議会の加盟団体や白井市長、教育長をはじめ市職員の方の協力もあり、約3000個もの紙灯ろうが集まりました。



声楽アンサンブルグループ M.I.N.ensemble



裏庭に飾られたあかりオブジェと紙灯ろう



文化センターの前が、色とりどりのあかりが揺らめく幻想的な空間に

開催当日を迎えて～あかりの中に生まれた賑わい

近藤さん：あかりのオブジェや紙灯ろうは文化センター前庭と裏庭に並べました。準備の様子に足を止めた人も巻き込みながら、一斉にあかりアートを作っていました。

佐藤さん：ともしびのスタッフの皆さんは手際が良く、流石のチームワークでした。17時の開演を迎え、自分が作った紙灯ろうを探しに子供たちや家族連れが多く訪れました。幻想的なあかりの中、賑やかな声が会場に響いていたことが印象的でした。大ホールではダンス、演奏、合唱、舞踊、伝統文化、朗読などのステージパフォーマンスを行いました。キッチンカーも呼んだことで来場者には会場全体を楽しんでもらえたのではないのでしょうか。

近藤さん：西白井複合センターで実施してきた『ともしびのタペコンサート』にいつも出演いただいている、プロのチェリスト、ピアニストも今回呼びました。音響環境に恵まれた大ホールで演奏していただけたことは、私たちとしても嬉しかったです。

佐藤さん：今回、市民参加型のイベントとして「オールしろい」で開催できたことが一番よかったことです。お互いの活動の良さを活かした一大イベントになりました。やりきった達成感と手ごたえを感じています。来年は屋外での演奏にも挑戦してみたいですね！

それぞれの、これから・・・

近藤さん：白井駅前、西白井複合センター、桜台センターの3か所を会場にして、11年にわたり「ともしびのタペ」を開催しています。元気がある限り続けていきたいです。地域に根差した活動として、これから運営を担ってくれる方が出てくると嬉しいです。

佐藤さん：文化団体協議会として、文化活動を楽しむ「プレイヤー」をこれから増やしていきたいです。市内の文化団体、サークルの皆さんにぜひ加入してもらいたいですね。「文化」はみんなが集まる場所から生まれます。「この指とまれ！」で集まってワイワイ遊ぶように、自分たちが「楽しい！」と思えることを大切に、これからも活動を続けていきたいです。

「こんなこと、やってみたい！」の声から生まれた今回のイベント。市民一人ひとりの力が「あかり」「舞台」として表現されたことで、コミュニティは自分たちの力で再生していけるんだ、と背中を押された気持ちになりました。「あかりアートフェスタ」は、2023年の開催に向けて早速打ち合わせが始まるそうです。

(2022年12月21日 取材)

特別演奏 チェロとピアノの調べ



■まちサポからのお知らせ ～講座開催～

2/26(日)「活動が広がる！補助金活用勉強会」

「こんな活動が必要！」と力を合わせて動き出した団体活動を充実・発展させていくためには、場所の確保・スキルアップ・広報の充実など、様々な費用が掛かります。白井市の市民団体活動支援補助金は、そのような団体の力になるための補助金です。

本講座では、実際に補助金を使った団体から活用事例を聞き、利用方法について話し合う事ができます。これから市民活動団体を立ち上げたい方、もっと活動を広めたいと考えている方へお勧めの勉強会に、あなたも参加してみませんか？



●日時 令和5年2月26日(日) 10:00～12:00

●場所 白井市役所東庁舎1階多目的スペース

●対象 市内在住・在勤者 先着15人

●申し込みは2月1日(火)スタート

申し込みフォームまたは電話、メールにて
お申し込み下さい。

ちば電子申請サービス



■登録団体のイベント情報（1月～3月）

イベント名	日時・場所・詳細	主催団体・申し込み
当事者に聞く「間違っていないか？」 認知症の知識・情報 何が違うんだろう？ 本人と家族が笑顔になれる介護？ 暴言・暴力・うつ病になる介護？	1/25(水) 13:00～15:00 場 所 まちサポ会議室 (市役所東庁舎1F) 対 象 どなたでも 参加費 500円 定 員 10名(予約可)	介護・認知症の家族と歩む会・白井 090-5509-5398(北川)
白井再生可能エネルギー協議会 設立10周年記念事業② 映画上映&監督トークショー 「日本と再生・・・光と風のギガワット作戦」 監督 河合弘之	1/28(土) 13:30～16:30 場 所 白井市文化会館中ホール 対 象 一般市民 参加費 無料	白井再生可能エネルギー協議会 申込先 047-492-1080(北澤) E-mail ko-kitaza0426@gmail.com
ともしびのタペin白井	3/11(土) 16:00～ 場 所 西白井複合センター (レクホール・駐車場) 対 象 子ども～大人一般 参加費 無料 定 員 自由参加	共催 ともしびのタペin白井実行委員会 西白井複合センター 問い合わせ 047-492-1650(近藤) 047-492-1011
白井駅前センターフェスティバル “リサイクルバザー”	3/19(日) 9:30～15:30 場 所 白井駅前センター (チャイルドルーム) 対 象 子ども～大人一般 定 員 自由参加	NPO法人白井市ボランティア連絡協議会 問い合わせ 047-492-2070(入江)

まちサポ通信 VOL.27 発行日 令和5年1月15日

発行元：しろい市民まちづくりサポートセンター

住 所：白井市復1123 白井市役所 東庁舎1F

TEL：047-401-3729（直通）祝日のみ休館

MAIL：machisapo@city.shiroi.chiba.jp



まちサポFacebook

市民活動の最新情報・まちサポの
企画や日々の出来事を発信中です。



FB しろい市民まちづくりサポートセンター

検索

